■各部会の取組状況について（令和4年度）

**資料2-3**

＜部会等の検討テーマ／令和４年度中の到達目標＞

○　令和2年度末に策定した第5次障がい者計画に基づく発達障がい児者支援施策について、今後の施策の方向性について検討を行う。

　　また、令和6年度の児童福祉法の一部改正に向けて、大阪府発達障害者支援センター及び大阪府発達支援拠点の役割を整理する。

**■　発達障がい児者支援体制整備検討部会（こどもＷＧ・成人ＷＧ含む）**

**ケアマネジメント推進部会**

|  |  |
| --- | --- |
| **令和４年度の開催実績及び検討内容**  **■発達障がい児者支援体制整備検討部会**  **【令和５年３月30日　開催】**  **〇検討内容**  　①「市町村における発達障がい児者支援の取組状況について」  ・アンケート調査により令和３年度の市町村における発達障がい児者支援  の取組状況を確認し、大阪府において市町村への支援や連携できる取組み  を検討しました。  　　・令和５年度に実施予定の発達障がい児者支援・市町村アンケート（令和  4年度の取組内容）案について、調査項目を検討しました。  　②「児童福祉法の一部改正に向けた大阪府発達障がい者支援センター及び  発達支援拠点の役割について」  　　・令和6年4月に施行される児童福祉法の一部改正について、令和4年  度までに発出された厚生労働省通知等の内容や「児童発達支援センターの  確保等に関する市町村アンケート」の調査結果及び児童発達支援センター  への実地調査結果の内容に基づき、児童発達支援センターの現状や課題等  を把握し、児童発達支援センターと大阪府発達障がい者支援センター並び  に大阪府発達支援拠点の役割について検討しました。  　　・大阪府発達障がい者支援センターが実施している「大阪府発達障がい者  地域支援力向上事業」の取組み内容を報告し、市町村の課題や支援策など  を検討しました。 | ③「令和５年度発達障がい児者支援について」  　令和5年度の発達障がい児者への支援について、主な事業内容や予算案について報告しました。  ・令和5年度の発達障がい児者支援に関する主な取組  ・令和5年度の発達障がい児者支援に関する予算案  ・第5次障がい者計画における令和3年度の発達障がい児者支援の取組み  **〇委員の主な意見**  　・ライフステージを通じた一貫した支援において、サポートファイルの活用が  　　有効であり、これまでの課題を踏まえ、市町村で導入が進むよう支援策を検  　　討していただきたい。  　・発達支援拠点及び児童発達支援センターの役割については、アンケート調査  　　等をより精査した上で、次年度のこどもワーキンググループで引き続き議論  　　をいただきたい。  　・市町村の支援体制整備に向けたコンサルテーションについては、経年での関  　　わりが必要であるため、長期的な支援策をお願いしたい。 |

(1)第5次障がい者計画に基づく発達障がい児者支援の取組について

(2)児童福祉法の改正を踏まえた発達支援拠点と児童発達支援センターの連携

について

・引き続き発達障がい児者支援の充実を図るよう、市町村の取組状況を把握し、大阪府における市町村への支援策や連携方法について検討を行う。

・児童福祉法一部改正に向けた、発達支援拠点及び児童発達支援センターの役割については、令和5年度のこどもワーキンググループで検討を行う。

**令和４年度の検討結果**

**次年度の検討項目（予定）**

**令和３年度の検討結果**

(1)第5次障がい者計画に基づく発達障がい児者支援の取組について

(2)重層的支援体制の構築について

(3)大阪府発達支援拠点等のあり方について　ほか

**次年度の検討項目（予定）**

(1)新・大阪府発達障がい児者支援プランに基づき、平成30年度から令和2年度まで実施した発達障がい児者支援施策の効果検証及び評価を行い、今後の施策展開を検討する上での基礎資料とする。

(2)発達支援拠点のあり方検討の方針を決定。

**■■**

＜部会等の検討テーマ／令和４年度中の到達目標＞

第５次大阪府障がい者計画の最重点施策である「入所施設や精神科病院からの地域生活への移行の推進」を着実に進めるため、府の取組内容及び市町村の取組み等の状況把握と課題整理を行い、今後の障がい者の地域移行施策について検討する。

**■　地域支援推進部会（精神障がい者地域移行推進WG・基盤整備促進WG含む）**

|  |  |
| --- | --- |
| **令和４年度の開催実績及び検討内容**  **精神障がい者地域移行推進WG**  **【第１回　令和４年８月４日　　開催】**  **【第２回　令和５年３月23日　開催】**  **〇検討内容**  「大阪府長期入院精神障がい者退院支援強化事業」の具体的な取組みについて  　・精神科病院スタッフへの研修実施状況  　・ピアサポーターの活動状況  　・複合的な課題があるなどアプローチが困難なケースに係る支援状況  　・コロナ禍における退院支援の取組み状況  大阪府における今後の長期入院精神障がい者に対する退院支援について  ・大阪府における精神障がい者の地域移行の状況  ・大阪府における「精神障がいにも対応した地域包括ケアシステム」に係る各協議の場の状況についての報告  ・R3年度在院患者の状況  ・今後の事業展開について | **〇委員の主な意見**  退院支援に関すること  　・地域移行するための居住先の確保については引き続き大きな課題がある。  　・新型コロナ感染症拡大の影響が、数字からも大きいことが確認された。  ・これまで築いてきた活動の流れを止めないためにも、大阪府における 退院支援に関する事業については、引き続き継続をお願いしたい。  ・合併症の対応については、地域によるばらつきも見られ、大きな課題がある。  ・地域移行の対象者の情報が市町村にはなかなか届かない。  「にも包括」に関すること  ・基本になるのは市町村の協議の場ではあるが、市町村域を越えた医療連携を考えるには保健所圏域単位の協議の場が重要であり必要である。 |

○「にも包括」に関して、市町村・圏域の協議の場で検討された課題を分析し、好事例の横展開など具体的な課題の解消方法の検討を開始する。

○退院支援について、引き続き事業を継続する中で、病院から押し出す力と地域から引っ張る力をよりマッチングさせる効果的な方法の検討に移行する。

○退院支援について、これまでの取組みにおける実績と効果を報告し、令和5年度以降の事業についても、引き続き継続することが必要という意見をいただいた。

○「にも包括」に関して、市町村・圏域の協議の場の取組み状況や検討された課題を集約し、引き続き、三層構造における都道府県の役割として、市町村及び圏域のバックアップを行うことを確認した。

**令和４年度の検討結果**

**次年度の検討項目（予定）**

**令和３年度の検討結果**

**次年度の検討項目（予定）**

＜部会等の検討テーマ／令和４年度中の到達目標＞

[テーマ]就労支援、関係機関のネットワーク充実、工賃向上支援

　　[到達目標]・障がい者の就労支援施策や関係機関のネットワークの充実について審議することで、第５次障がい者計画の最重点施策である「障がい

者の就労支援の強化」を推進する。

・福祉施設で働く障がい者の工賃向上を図る。

**■　就労支援部会（工賃向上委員会含む）ント推進部会**

|  |  |
| --- | --- |
| **令和４年度の開催実績及び検討内容**  ■**就労支援部会**  **【第１回　令和４年１２月２１日　開催】**  **○報告内容**  ・第６期大阪府障がい福祉計画における成果指標及び活動指標達成状況について  ・令和４年度就労移行等連携調整事業について  ・「地方自治法施行令第１６７条の２第１項第３号に定める障害者支援施設等に準ずる者の認定基準」の改正について  ・令和４年度工賃向上計画の推進に関する専門委員会における検討状況について  **○委員の主な意見**  ・就労継続支援B型事業所における「利用者の就労や生産活動等への参加等」を評価する報酬体系を選択した事業所について、どのように評価するのか検討いただきたい。  **【第２回　令和５年３月２３日　開催】**  **○報告内容**  ・令和４年度就労移行等連携調整事業の進捗状況等について  ・次年度以降の取組みについて  ・工賃向上計画の推進に関する専門委員会の開催状況について  **○委員の主な意見**  ・重度障害者等就労支援特別事業について、介助を受けながら就職できるということを支援学校でも周知していくべきではないか。 | **■工賃向上計画の推進に関する専門委員会**  **【第１回　令和４年９月20日　開催】**  **○検討・報告内容**  ・令和３年度工賃実績調査の結果について(速報値）（優先調達実績（暫定値））  ・工賃向上計画支援事業の進捗状況について（R３実績・R４計画）  ・就労継続支援事業所の表彰について  **○委員の主な意見**  ・工賃は、月額だけでなく、時間額や就労時間にも着目すべきである。  ・地域における共同受注窓口との更なる連携・協力など今後の工賃向上に向けた支援が必要である。  ・就労継続支援事業所の表彰は、事例の紹介や啓発などの様々な角度で取り組まれている。  **【第２回　令和５年３月９日　開催】**  **○検討内容**  ・工賃向上計画支援事業の進捗状況等について  ・工賃向上計画（令和５年度版）について  ・就労継続支援事業所の表彰の選定について  **○委員の主な意見**  ・ハサップ(HACCP)制度の食品衛生研修等、事業所が今課題としている内容での研修実施、受講者増が必要。  ・「こさえたん」の認知度向上は、地域との連携と、企業等への社会貢献としての理解促進が必要 |

**■就労支援部会**

・第５次障がい者計画（第６期大阪府障がい福祉計画）に掲げる一般就労への移行者数の増加の実現に向けて、課題や取組みに対するご意見をいただいた。

**■工賃向上計画の推進に関する専門委員会**

・就労継続支援事業所の表彰において、表彰状授与だけでなく、事業所名入りのステッカーを記念品として贈呈することとした。

**令和４年度の検討結果**

**これまでの進捗状況と今後の予定**

**■就労支援部会**

・第６期大阪府障がい福祉計画における成果指標及び活動指標達成状況について

・令和3年度～令和5年度「就労移行等連携調整事業」の課題、今後の取組みについて

**■工賃向上計画の推進に関する専門委員会**

・工賃向上計画支援事業の進捗状況について（R４実績・R５計画）

・R6～R8工賃向上計画の策定について

・就労継続支援優良取組表彰について

**次年度の検討項目（予定）**